

太宰府市ではまちづくりの理念の一つに「協働のまちづくり」を掲げています。現在、さまざまな団体が互いの強みを生かしながら、協力して取り組みを行っています。今回は、その一例をご紹介します。



さあ 協働を 進めよう

vol.130

問い合わせ 地域コミュニティ課 ☎内線543

『太宰府子どもふれあい広場』

筑紫女学園大学「LYKKE(リッケ)」×「こどもみらい」×「社会福祉協議会」

子どもふれあい広場は、子どもに限らず、地域の誰もが気軽に集まれるところです。子どもたちが自由に遊んだり、老若男女みんなであたたかい食事を囲みます。

筑紫女学園大学「LYKKE」と、「こどもみらい」が中心に企画し、太宰府市社会福祉協議会の運営サポートを受けて活動しています。三者が協力して、子どもや地域の皆さんとの交流・居場所づくりに取り組んでいます。

開催は、3カ月に1回程度(主に日曜日の昼)、太宰府市総合福祉センターで開催しています。どなたでも参加無料ですので、お気軽にお越しください。

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 ☎(923)3230



太宰府子どもふれあい広場の様子

『小学校における生物多様性の保全に関する環境教育事業』

『まほろば自然学校』×「行政」×「学校」

まほろば自然学校では行政との協働で、児童に対する生物多様性の保全に関する環境教育を小学校で実施するとともに、継続的な環境教育の仕組みづくりにも取り組むことで、子どもの「生きる力」の育成と自然共生社会の実現



を目指す事業を行っています。昨年度は、太宰府市、筑紫野市、春日市、大野城市の11の小学校において、生活科や理科、総合学習の授業の中で実際にいきものにふれたり、休み時間を利用した展示をするなど、現場のニーズや実情にあわせた環境教育を実施しました。

環境教育の様子

※ 4月の校区自治協議会イベント情報はありません。